

7 こんなときは

7.1 ユーザーIDまたはパスワードを忘れたとき

ユーザーIDまたはパスワードを忘れたときは、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。初回ログイン済み（パスワード変更済み）の場合は、管理責任者または統括管理責任者によりパスワードのリセットを行う必要があります。



ご注意

- ユーザーID、パスワードは、個人を特定する重要な情報です。他者との共有や他者への貸出しを行わないでください。
- パスワード漏洩のリスクを減らすため、パスワードのメモを作成しないでください。また、使用する端末にパスワードを記憶させないでください。
- パスワード漏洩のおそれがある場合には、パスワードを変更してください。

7.2 パスワードを変更したいとき

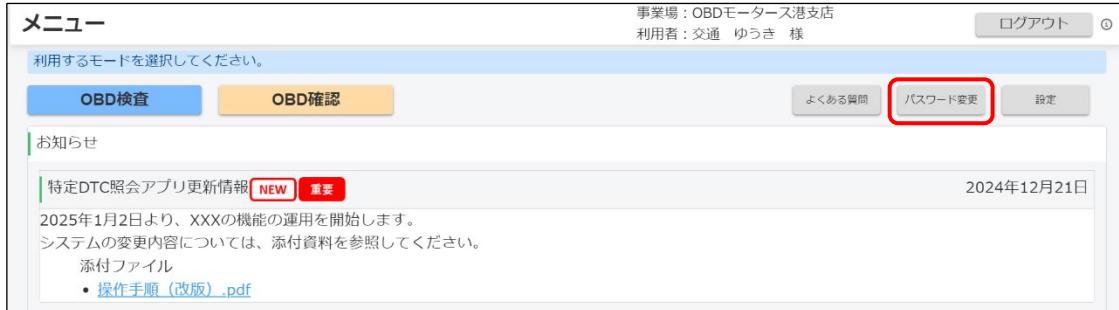
事前に登録された利用者のパスワードを変更します。



ご注意

アプリとOBD検査結果参照システムのパスワードは共通です。そのため、アプリでパスワードを変更すると、OBD検査結果参照システムにログインする際は変更後のパスワードを入力する必要があります。

1. 《メニュー》画面で「パスワード変更」を押す



《パスワード変更》画面が表示されます。

2. パスワードを入力する

- ① 「現在のパスワード」に現在のパスワードを入力します。
- ② 「新しいパスワード」に新たに決めたパスワードを入力します。
- ③ 「新しいパスワード（確認）」に②で入力したパスワードと同じパスワードを入力します。

事業場：OBDモータース港支店
利用者：交通 ゆうき 様 メニューへ ログアウト

ログインパスワードを変更します。現在のパスワードと新しいパスワードを入力してください。

現在のパスワード: ①

新しいパスワード: ②

新しいパスワード（確認）: ③

※パスワード設定ポリシー

- 利用できる文字は半角英字、半角数字、半角記号(「-」、「_」、「.」、「@」)で、これら3種類が含まれていること
- 8文字以上20文字以下であること
- ユーザIDと同じではないこと

戻る 変更



ご注意

パスワードは、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- 以下の3種類を、それぞれ1文字以上使用すること

半角英字 : A～Z、a～z

半角数字 : 0～9

半角記号 : 「-」「_」「.」「@」

例) Abc@92_i

- 8文字以上20文字以下で、ユーザーIDと異なる文字列であること
- 現在使用中のパスワードと異なる文字列であること

3. 「変更」を押す

パスワード変更

事業場：OBDモータース港支店
利用者：交通 ゆうき 様 メニューへ ログアウト

ログインパスワードを変更します。現在のパスワードと新しいパスワードを入力してください。

現在のパスワード:
新しいパスワード: Abc@92_i
新しいパスワード(確認):

※パスワード設定ポリシー
• 利用できる文字は半角英字、半角数字、半角記号(「-」、「_」、「.」、「@」)で、これら3種類が含まれていること
• 8文字以上20文字以下であること
• ユーザIDと同じではないこと

戻る 変更

《パスワード変更完了》画面が表示されます。

4. 変更完了メッセージを確認し、「メニューへ戻る」を押す

パスワード変更完了

事業場：OBDモータース港支店
利用者：交通 ゆうき 様 メニューへ ログアウト

パスワードの変更が完了しました。

メニューへ戻る

以上で、パスワードの変更の操作は完了です。次回からは、設定した新しいパスワードでログインしてください。

7.3 車検証二次元コード読取を「読み取りモード2」で行うとき

「読み取りモード2」に対応する二次元コードリーダを使用して、車両情報を入力する方法を説明します。

! ご注意

「読み取りモード1」、「読み取りモード2」に対応する二次元コードリーダについては、OBD検査ポータルの、OBD検査で使用する機器を確認してください。

使用する機器によって、使用方法や動作が異なります。詳細は、OBDポータルサイトの以下のページより、「■二次元コードリーダ」をご確認ください。

《OBD検査ポータル》

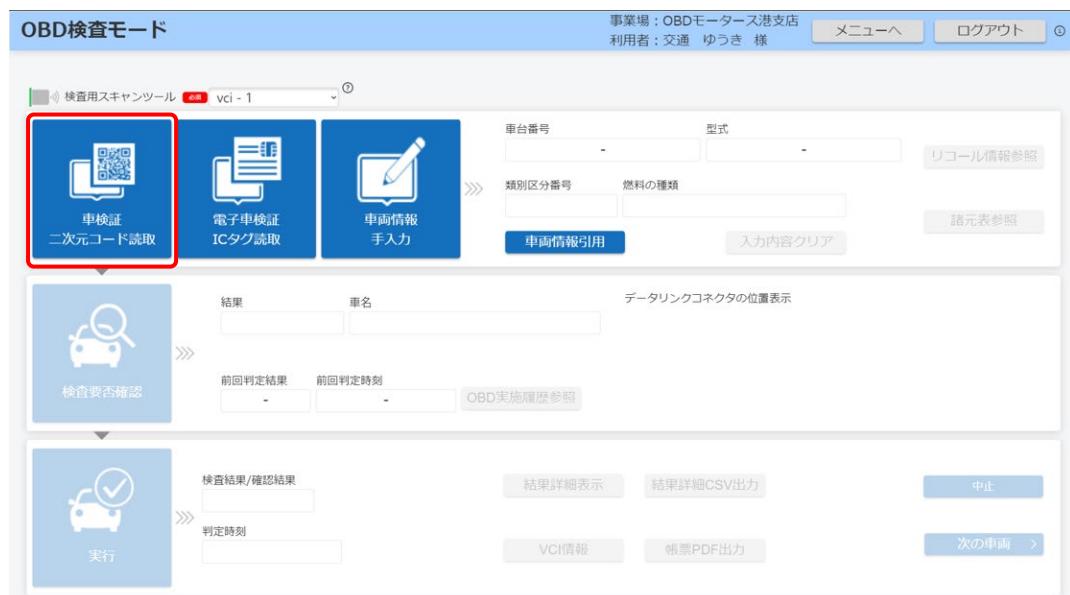
検査の実施準備 / OBD検査で使用する機器

<https://www.obd.naltec.go.jp/preparation/device/#other-device>

メモ

「読み取りモード1」に対応する二次元コードリーダを使用するときは、[「3.3 車両情報を入力する」](#)を参照してください。

1. 《OBD検査モード》画面で「車検証二次元コード読取」を選ぶ



《車検証二次元コード読取》画面が表示されます。

2. 読取モードの選択で、「読み取りモード2」を選ぶ

車検証二次元コード読取

事業場：OBDモータース港支店
利用者：交通 ゆうき 様 メニューへ ログアウト ①

車検証二次元コードのテキストにカーソルがある状態で、二次元コードを読み取ってください。

読み取りモードを選択してください。
読み取りモード2 ①

(1)車検証二次元コード（二次元コード2）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード2を読み込んでください。
注：登録車の場合は右図を参照し、①②の順番で読み込んでください。

車検証二次元コード（二次元コード2）

クリア

(2)車検証二次元コード（二次元コード3）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード3を読み込んでください。
注：登録車の場合は右図を参照し、③④⑤の順番で読み込んでください。

車検証二次元コード（二次元コード3）

クリア

電子車検証
QR3 QR2
③ ④ ⑤ ① ②

登録識別情報等通知書
※点線部の二次元コードは印字されていない場合があります
QR2 QR3
① ② ③ ④ ⑤

紙の車検証/限定自動車検査証
QR4 QR3 QR2 QR1
① ② ③ ④ ⑤

戻る 確定



ご注意

電子車検証または車検証等の二次元コードには、2個または3個の連結（分割）二次元コードが印刷されています。お手持ちの二次元コードリーダが連結（分割）二次元コードの読み取りに対応しているかどうかについては、二次元コードリーダの取扱説明書を参照してください。



メモ

- 「読み取りモード1」では、二次元コード2、3（QR2、QR3）を連続で読み取り、自動で画面を閉じて読み取り内容を登録します。
- 「読み取りモード2」では、リーダで読み取った内容を入力欄に反映し、「確定」を押すことで入力内容を登録します。
- 読み取りモードには以下のようない違があります
 - 読み取りモード1：特定DTC照会アプリで定義された読み取りモード。電子車検証または車検証等の二次元コードの連続的な読み取りが可能な二次元コードリーダを使用する場合に選択する。
 - 読み取りモード2：特定DTC照会アプリで定義された読み取りモード。電子車検証または車検証等の二次元コードの連続的な読み取りに対応できない二次元コードリーダを使用する場合に選択する。

3. 車検証に記載された「二次元コード2」(QR2)、「二次元コード3」(QR3)の順に読み取る

The screenshot shows the 'Vehicle Inspection QR Code Reader' application. At the top, it says '事業場: OBDモータース港支店' and '利用者: 交通 ゆうき 様'. There are 'メニューへ' and 'ログアウト' buttons.

Left Panel:

- ①** '車検証二次元コード読み取' section: Text input field for QR2. A red box highlights the text: '(1)車検証二次元コード（二次元コード2）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード2を読み込んでください。注：登録車の場合は右図を参照し、①②の順番で読み込んでください。車検証二次元コード（二次元コード2）'.
- ②** '車検証二次元コード読み取' section: Text input field for QR3. A red box highlights the text: '(2)車検証二次元コード（二次元コード3）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード3を読み込んでください。注：登録車の場合は右図を参照し、③④⑤の順番で読み込んでください。車検証二次元コード（二次元コード3）'.
- 'クリア' (Clear) button below each input field.
- '戻る' (Back) button at the bottom left.

Right Panel:

- '登録車' (Registered Vehicle) and '軽自動車' (Light Duty Vehicle) buttons.
- '電子車検証' (Electronic Vehicle Inspection Certificate) section: Shows a QR code grid with boxes labeled (3), (4), (5), (1), (2). A red arrow points to the (1) and (2) boxes.
- '登録識別情報等通知書' (Registration Identification Information etc. Notification Document) section: Shows a QR code grid with boxes labeled (1), (2), (3), (4), (5). A red arrow points to the (1) and (2) boxes.
- '紙の車検証/認定自動車検査証' (Paper Vehicle Inspection Certificate/Approved Motor Vehicle Inspection Certificate) section: Shows a QR code grid with boxes labeled (3), (4), (5), (1), (2). A red arrow points to the (1) and (2) boxes.
- '確定' (Confirm) button at the bottom right.

Bottom Left Callout:

① の二次元コード2のテキスト欄を押して、入力できる状態にしたうえで、電子車検証または車検証等の二次元コード2(①②)を読み取ります。

車検証二次元コード（二次元コード2）

Bottom Right Callout:

電子車検証または車検証等に記載された「二次元コード2」(QR2)、「二次元コード3」(QR3)の位置を確認できます。
①②(QR2)、③④⑤(QR3)の順に、二次元コードを読み取ります。

①、②の二次元コードを読み取った後、「確定」を押すと、読み取ったコードがアプリに登録されます。

車検証二次元コード（二次元コード2）
2/尾張小牧123あ4567/1/C14-123456789012
クリア

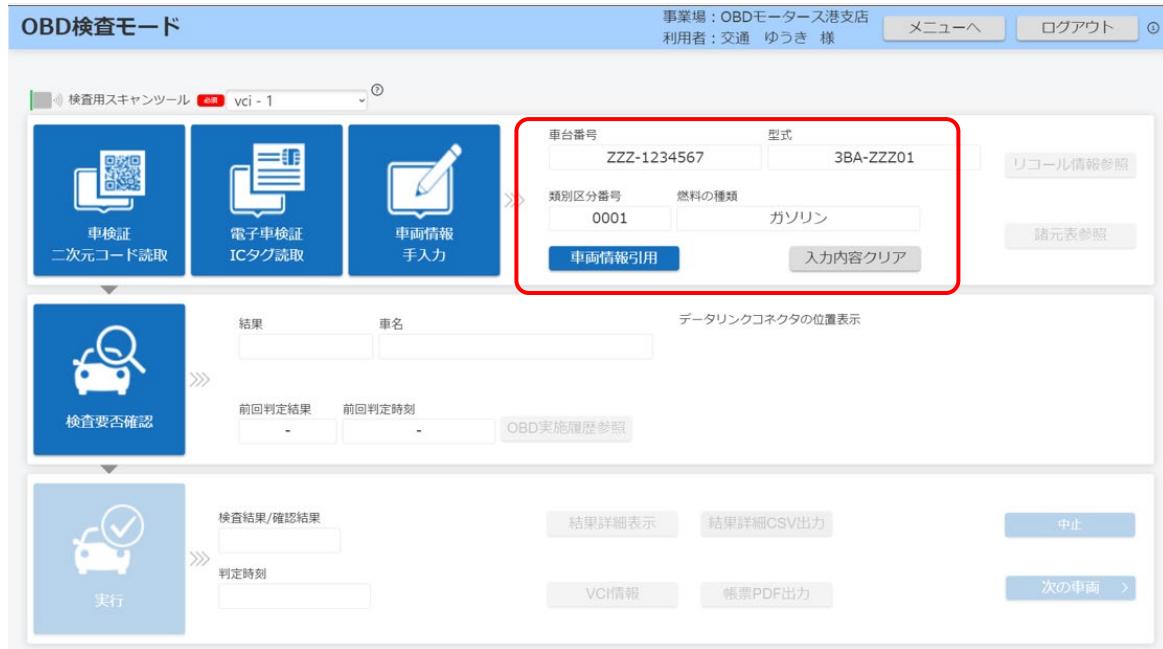
②車検証二次元コード（二次元コード3）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード3を読み取ってください。
車検証二次元コード（二次元コード3）
クリア



ご注意

- 読み取りに失敗した場合、「確定」を押した後にエラーメッセージが表示されます。メッセージに従って、操作をやり直してください。エラーの詳細については、「9.2 エラーメッセージと対処方法」を参照してください。
- 読み取モード2を利用する際は、半角入力の設定にしてください。
- 読み取った情報が文字化けしてしまう場合は、「7.11 読み取モード2で車検証二次元コードの情報が文字化けするとき」を参照してください。

読み取った車両情報が登録されると《OBD 検査モード》画面に戻り、以下のように、入力した情報が反映されます。



以上で、「読み取りモード2」に対応する二次元コードリーダを使用した「車検証二次元コード読取」の操作は完了です。

7.4 車台番号に漢字が記載されているとき（職権打刻）

電子車検証または車検証等の車台番号に漢字が使用されているときは、アプリの「職権打刻」を選択して車台番号を入力します



職権打刻とは、車台番号が消失した車両等に対して運輸支局の職権で車台番号を打刻することです。職権打刻により付けられた車台番号は、電子車検証または車検証等に以下のように表示されます。
例：国 [01] xxxx、東 [41] xxxx 東、大 [61] xxxx 大
(xxxx は数字で、桁数は車両により異なります。)

1. 《車両情報手入力》画面で「職権打刻」を押す

車両情報手入力

車検証を確認のうえ、受検車両の情報を入力してください。

車台番号 必須	<input type="text"/>	職権打刻	初度登録年月または初度検査年月 必須
型式 必須	<input type="text"/>	改造車等 ?	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり 令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
燃料の種類 必須	<input type="text"/>	類別区分番号 ?	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり <input type="text"/>
選択してください			
閉じる		確定	

《職権打刻入力》画面が表示されます。

職権打刻入力

職権打刻を入力してください。

車台番号	<input type="text"/>																																						
<table border="1"> <tr> <td>国</td> <td>札</td> <td>函</td> </tr> <tr> <td>北海道</td> <td>東北</td> <td>関東</td> <td>北信</td> <td>中部</td> <td>旭</td> <td>室</td> </tr> <tr> <td>近畿</td> <td>中国</td> <td>四国</td> <td>九州</td> <td>沖縄</td> <td>釧</td> <td>帶</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>北</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7">一文字削除</td> </tr> </table>		国	札	函	北海道	東北	関東	北信	中部	旭	室	近畿	中国	四国	九州	沖縄	釧	帶	1	2	3	4	5	北		6	7	8	9	0			一文字削除						
国	札	函																																					
北海道	東北	関東	北信	中部	旭	室																																	
近畿	中国	四国	九州	沖縄	釧	帶																																	
1	2	3	4	5	北																																		
6	7	8	9	0																																			
一文字削除																																							
閉じる	クリア	確定																																					

2. 車台番号を入力して確定する



No.	項目	説明
①	車台番号	各ボタンで入力した情報が表示されます。この欄の内容が、電子車検証または車検証等の車台番号の記載と同じ状態になるように入力します。
②	国	車台番号に「国」が記載されている場合、このボタンを押します。
③	運輸局	車台番号に「国」が記載されていない場合は、職権打刻の文字に応じた運輸局を選択します。 運輸局と運輸支局の略字（漢字）対応については、 「9.3 運輸局・運輸支局一覧」 を参照してください。
④	運輸支局	③で運輸局を選択した後、運輸支局を選択します。運輸支局を選択すると、漢字と[数字]のセットが表示されます。 例）「関東」を押して、「神」を押した場合 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">車台番号 神[42]神</div> 運輸局と運輸支局の略字（漢字）対応については、 「9.3 運輸局・運輸支局一覧」 を参照してください。
⑤	数字	車台番号の一連番号部分を入力するときに押します。数字は、自動的に運輸支局の最後の漢字の前に挿入されます。（「国」の場合は末尾に挿入） 例）「1」「2」「3」「4」「5」を続けて押した場合 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">車台番号 神[42]12345神</div>
⑥	一文字削除	⑤で挿入した数字を1文字削除します。

No.	項目	説明
⑦	閉じる	入力した車台番号を確定せず、この画面を閉じます。
⑧	クリア	車台番号（①）の内容をすべて削除します。
⑨	確定	入力した車台番号を確定して、この画面を閉じます。

「確定」を押すと、入力した車台番号を反映して《車両情報手入力》画面に戻ります。



メモ

車台番号は、全角 1 文字 + [半角数字 2 衔] + 半角数字 + 全角 1 文字（「運輸局」で「国」を選択した場合、末尾の全角 1 文字はなし）の形式で入力してください。

以上で、職権打刻による車台番号の入力の操作は完了です。

7.5 「セッションタイムアウト」が表示されたとき

アプリにログインしたまま一定時間操作しないと、以下の《セッションタイムアウト》画面が表示されます。

「ログイン画面へ」を押して再度ログインを行うか、「ログアウト」を押してアプリを終了させてください。



7.6 アプリをインストールしたいとき

検査用スキャントールを新規導入または買い替えをしたときには、クライアント証明書およびアプリをインストールする必要があります。これらは、管理責任者または統括管理責任者が使用できる利用者管理システムを経由して行う必要があります。これらの実施方法については、『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照してください。

7.7 アプリが起動できないとき

インストール済みのアプリが起動できないときは、以下を確認してください。

- 必要なソフトウェア (.NET Framework と Microsoft Visual C++) がインストールされているか
詳細については、「■アプリの動作環境」(P. 12) を参照してください。

7.8 アプリにログインできないとき

アプリにログインできない（ログイン画面でエラーが発生する）ときは、以下を確認してください。

- 端末のインターネット接続が切断されていないか
詳細については、「■アプリで OBD 検査を行うための条件」(P. 12) を参照してください。
- クライアント証明書がインストールされているか
クライアント証明書のインストールについては、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- クライアント証明書の有効期限が過ぎていないか
詳細については、「7.10 クライアント証明書の有効期限が切れたとき」を参照してください。

7.9 誤って OBD 確認で検査をしてしまったとき

指定工場の完成検査において、OBD 検査モードで検査すべきところを OBD 確認モードで検査してしまったときは、メニュー画面に戻り、OBD 検査モードを選択したうえで検査をやり直してください。

7.10 クライアント証明書の有効期限が切れたとき

クライアント証明書には有効期限があります。クライアント証明書の有効期限が近付くと、「お知らせ」で通知されます。有効期限のお知らせが通知された場合、クライアント証明書を更新してください。クライアント証明書の更新は、有効期限内、有効期限切れ後のどちらでも可能です。



ご注意

お使いの Soliton KeyManager のバージョンにより、手順が異なります。

インストールしているバージョンをご確認のうえ、以下の手順を実施してください。

- Soliton KeyManager が V2.2.0 以降の場合 (p.86)
- Soliton KeyManager が V2.0.X 以前の場合 (p.90)

Soliton KeyManager が V2.2.0 以降の場合

1. デスクトップの「Soliton KeyManager」アイコンを実行する



Soliton KeyManager が起動します。



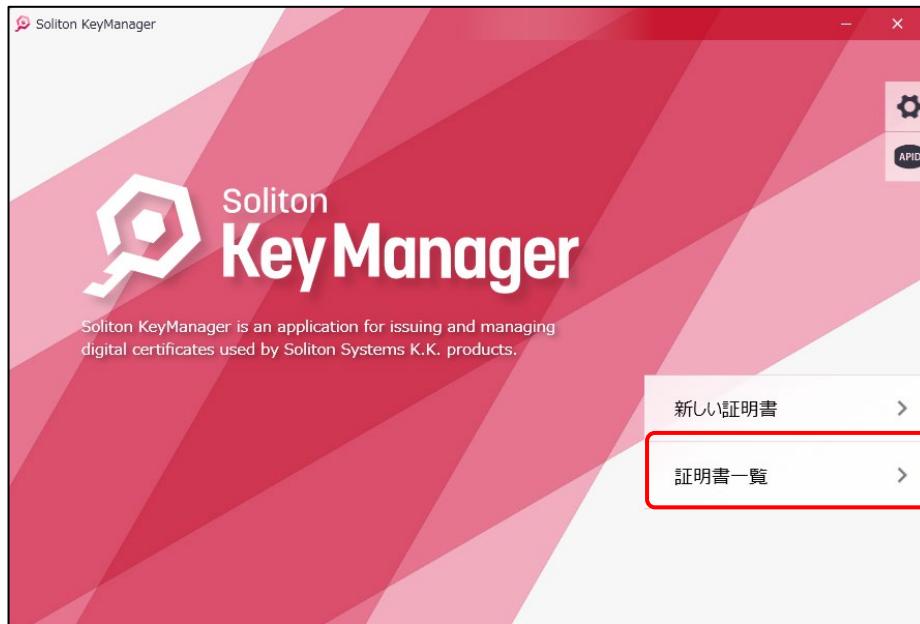
メモ

- アイコンを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。
例) PC の場合、アイコンをダブルクリックします。
- アイコンが見つからない場合は、PC または Windows タブレットの検索欄に「Soliton KeyManager」と入力して、検索結果に表示された「Soliton KeyManager」アプリを実行します。

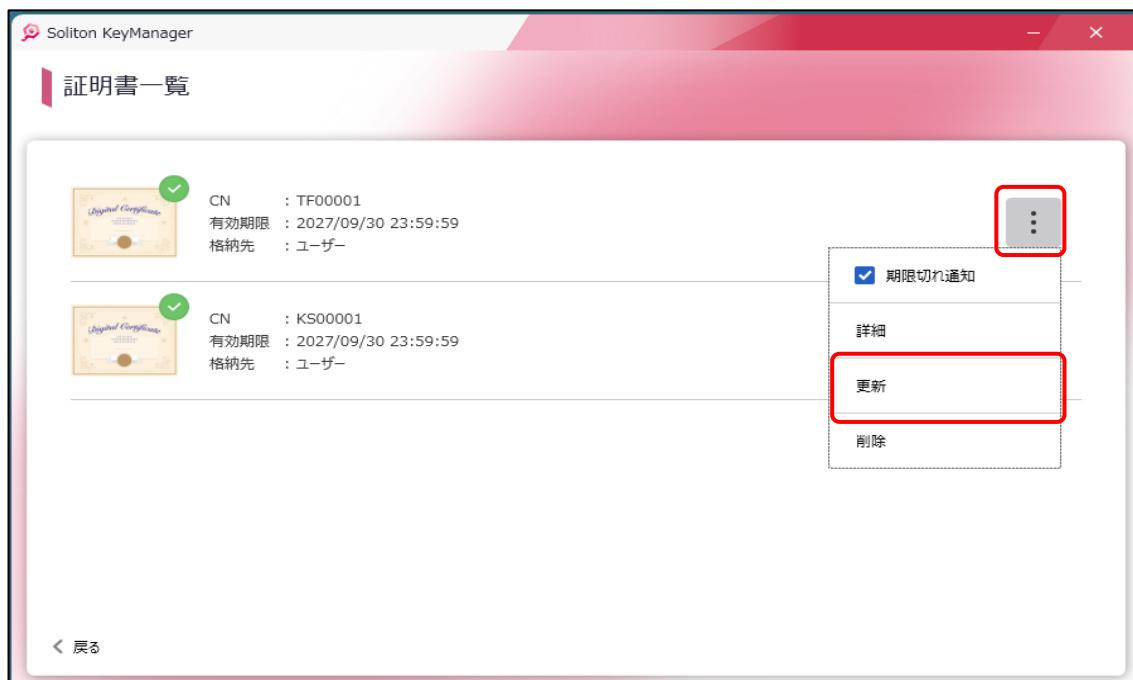


- Soliton KeyManager が見つからない場合は、端末から削除されているおそれがあります。再インストールが必要なため、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。管理責任者または統括管理責任者は、『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照して、Soliton KeyManager のインストールを行ってください。

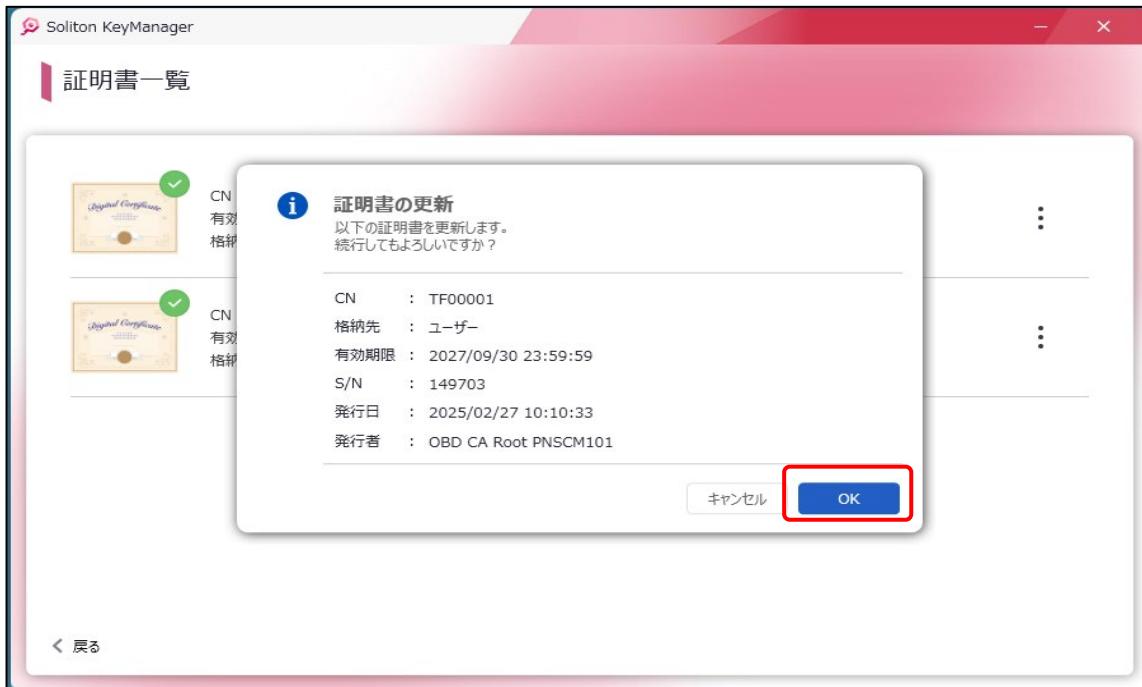
2. 「証明書一覧」を押す



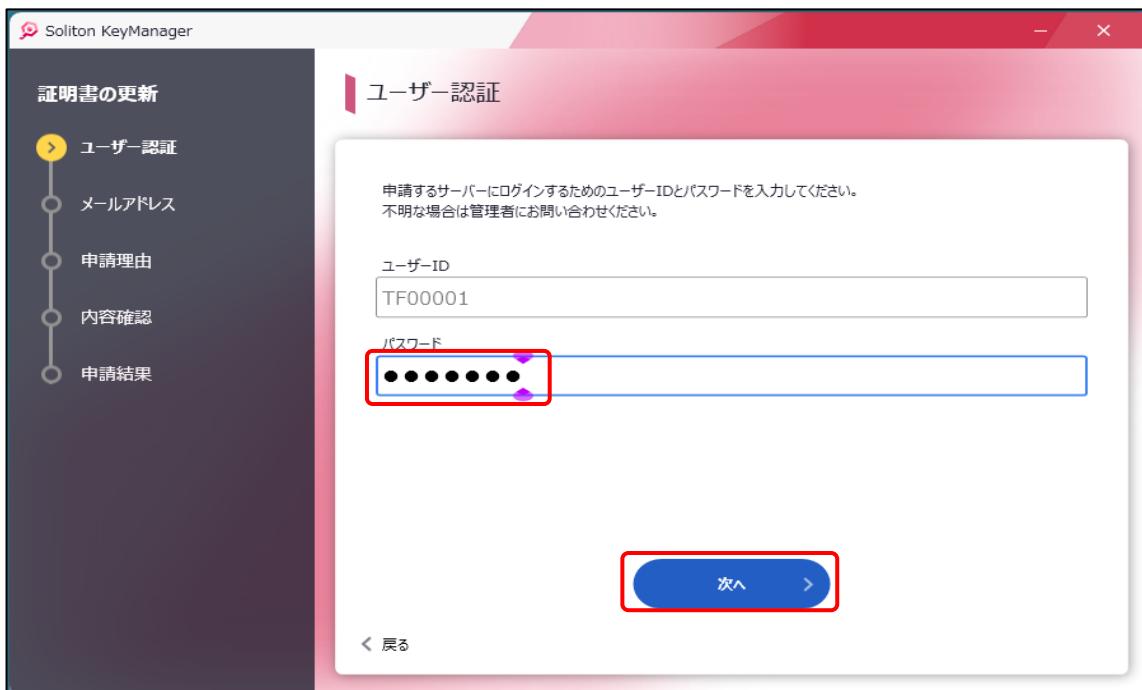
3. 更新する証明書の「…」を押し「更新」を選択する



4. 確認画面で「OK」を押す



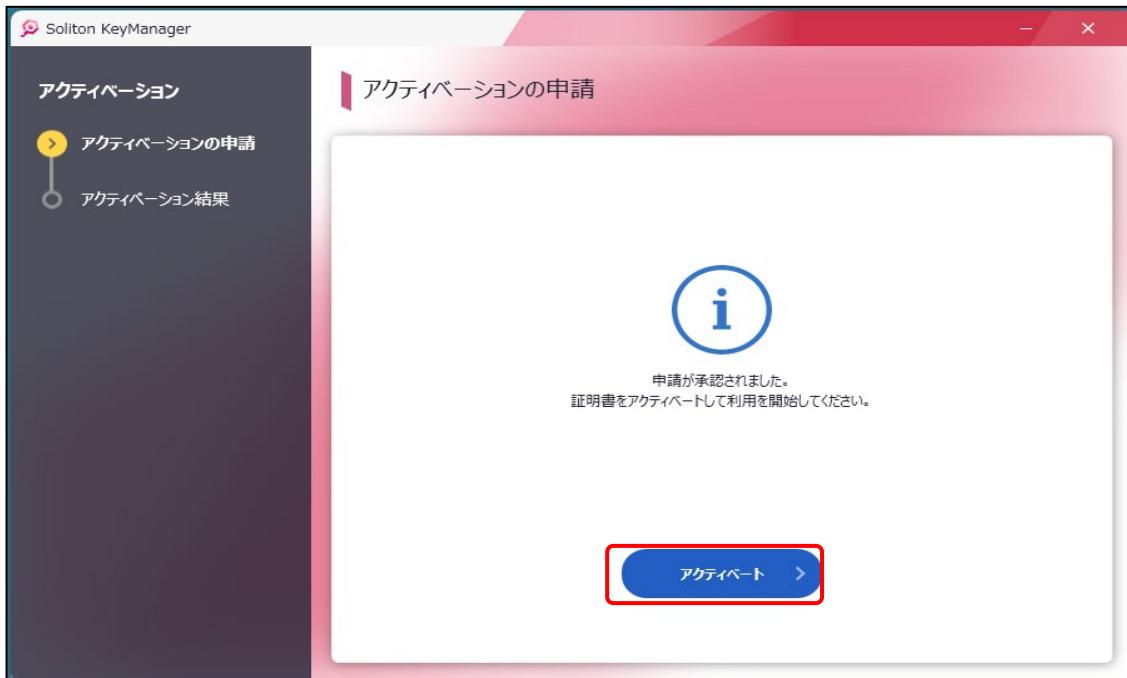
5. パスワードを入力し、「次へ」を押す



項目	内容
パスワード	パスワードはユーザーIDと同じです。

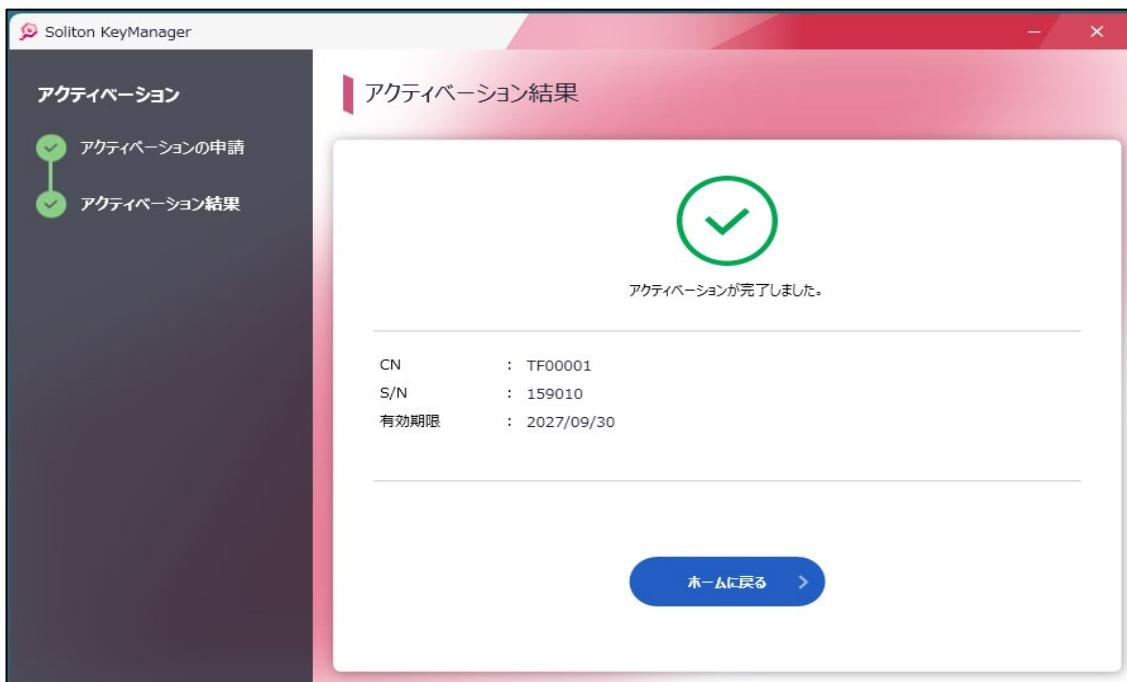
処理が完了し、画面が切り替わるまで少し待ちます。

6. 「アクティベート」を押す



処理が完了し、画面が切り替わるまで少し待ちます。

7. アクティベーション完了の画面が表示されることを確認する



「ホームに戻る」を押すと、ホーム画面に戻ります。

以上で、クライアント証明書の更新の操作は完了です。

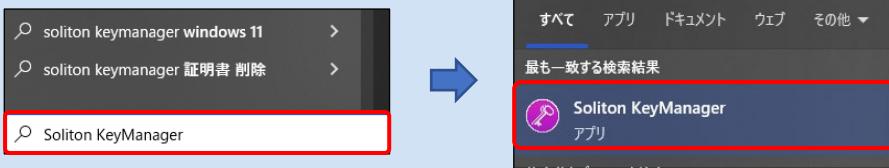
Soliton KeyManager が V2.0.X 以前の場合

1. デスクトップの「Soliton KeyManager」アイコンを実行する



メモ

- アイコンを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。
例) PC の場合、アイコンをダブルクリックします。
- アイコンが見つからない場合は、PC または Windows タブレットの検索欄に「Soliton KeyManager」と入力して、検索結果に表示された「Soliton KeyManager」アプリを実行します。



- Soliton KeyManager が見つからない場合は、端末から削除されているおそれがあります。再インストールが必要なため、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。管理責任者または統括管理責任者は、『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照して、Soliton KeyManager のインストールを行ってください。

Soliton KeyManager が起動します。

2. 「申請開始」を押す



3. 更新する証明書の「申請」を押す

【有効期限内の場合】



【有効期限切れの場合】

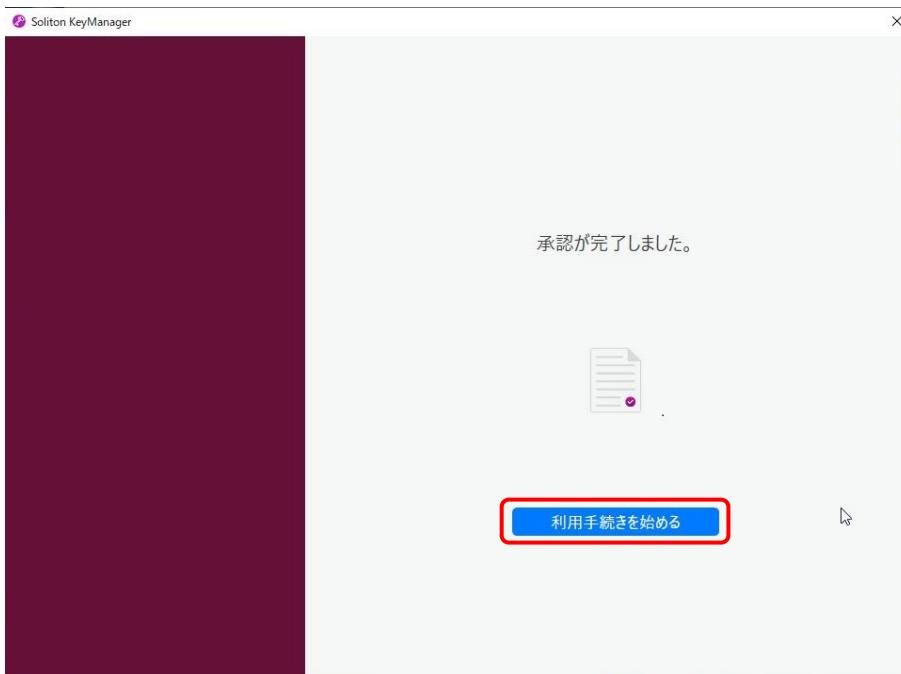


4. パスワードを入力し、「次へ」を押す



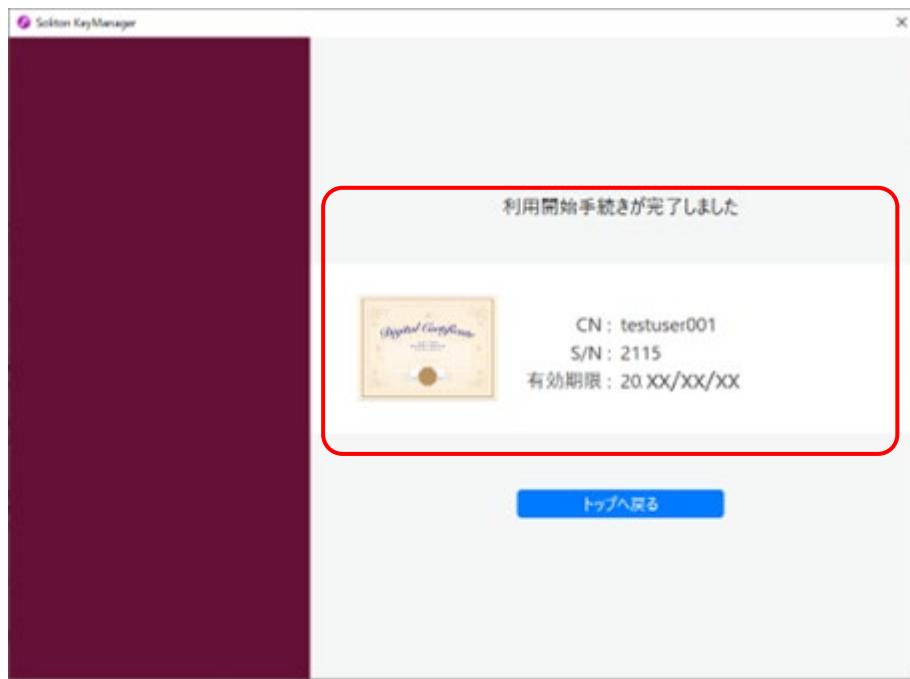
項目	内容
パスワード	パスワードはユーザーIDと同じです。

5. 「利用手続きを始める」を押す



6. ユーザーアカウント制御ダイアログが表示され、アプリ「NetAttest RA Client Admin Module(x86)」による変更の許可を求められた場合「はい」を押す

7. 手続き完了画面が表示されることを確認する

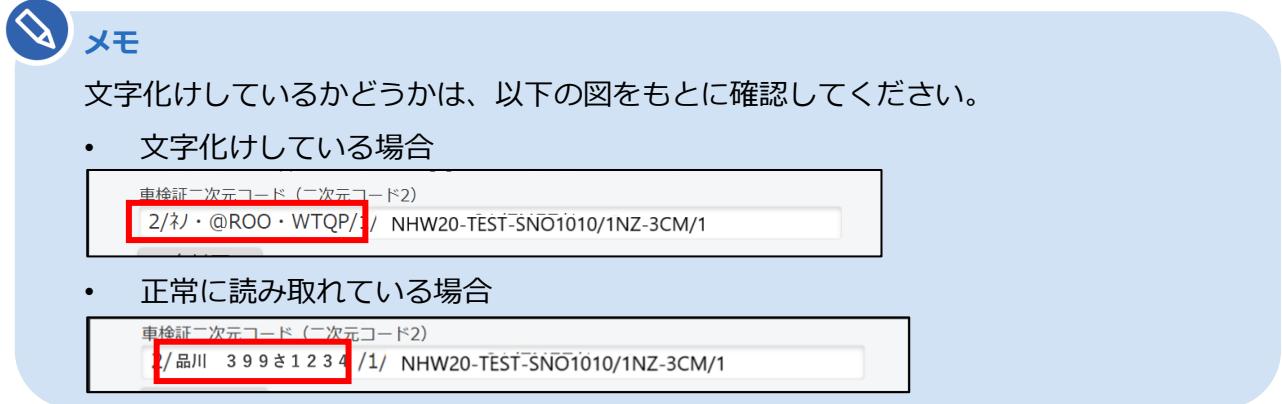


以上で、クライアント証明書の更新の操作は完了です。

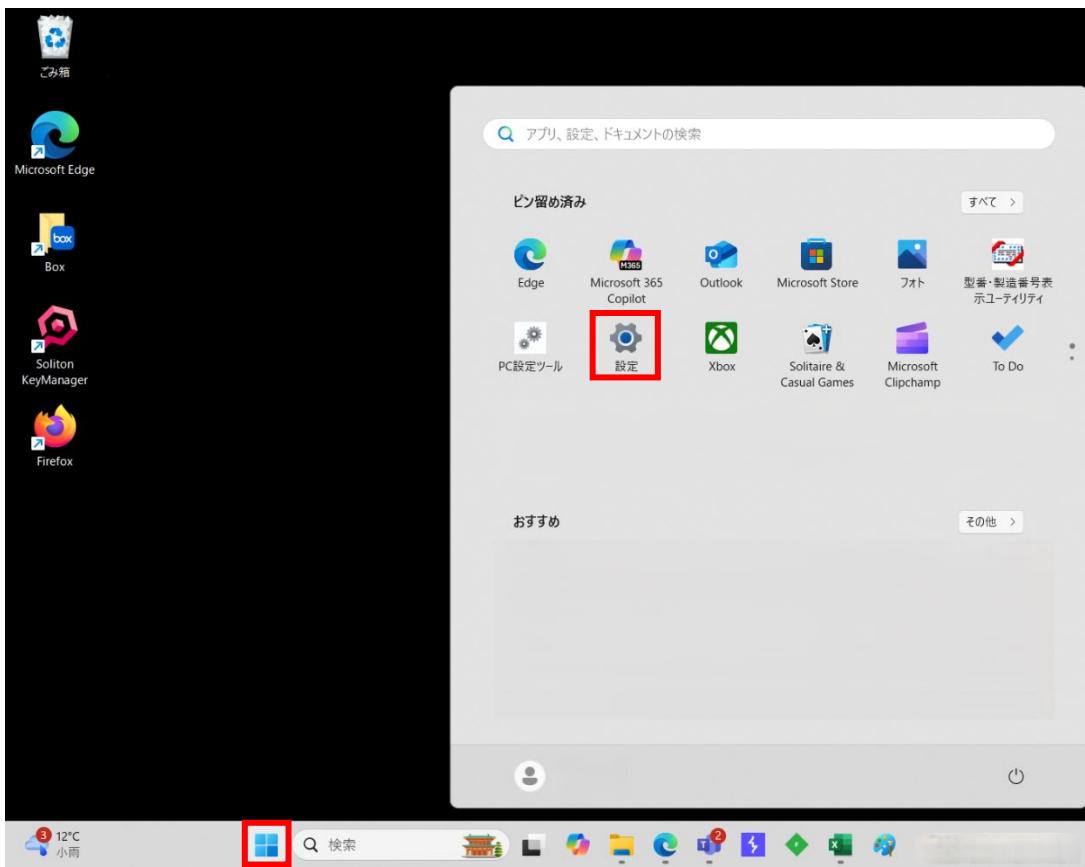
7.11 読取モード 2 で車検証二次元コードの情報が文字化けするとき

特定 DTC 照会アプリで読み取った際に、情報が文字化けするときは、以下を確認してください。

※本説明で使用している画面例は Windows 11 です。



1. 「Windows」ボタンを押し、「設定」を押す



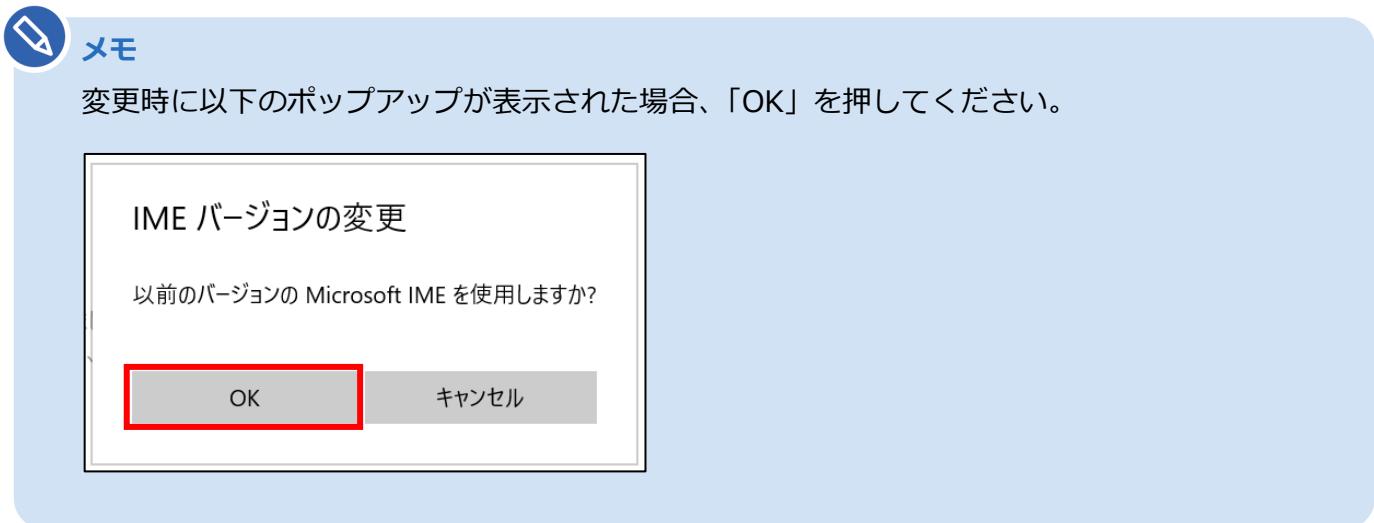
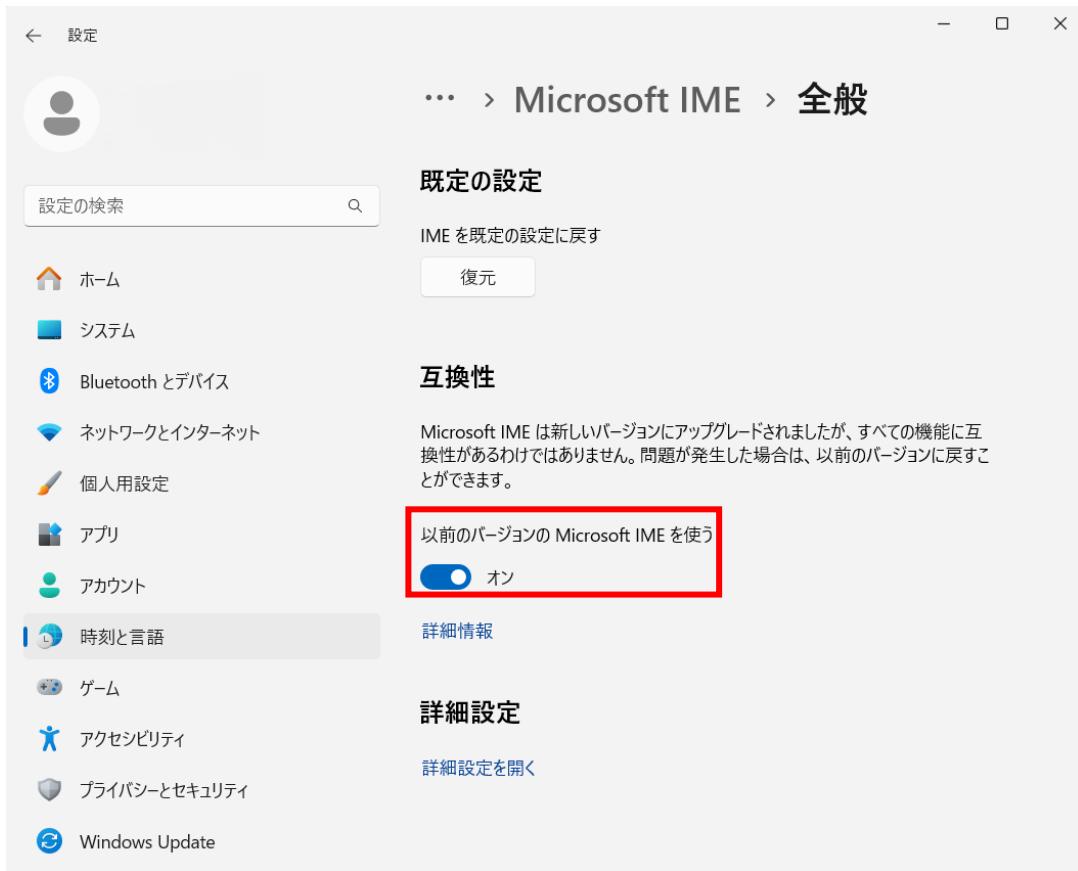
2. Windows の設定画面の検索ボックスに「IME」と入力し、表示された「日本語 IME 設定」を押す



3. Microsoft IME の「全般」を押す



4. 画面の最下部までスクロールし、「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」を押して「オン」の状態にする



5. 特定 DTC 照会アプリで読み取りモード 2 を使用して車検証二次元コード読み取り時に読み取った情報を文字化けしないことを確認する

7.12 アプリをアップデートしたいとき

インストールしているアプリのバージョンによって、アップデート方法が異なります。以下を確認してください。

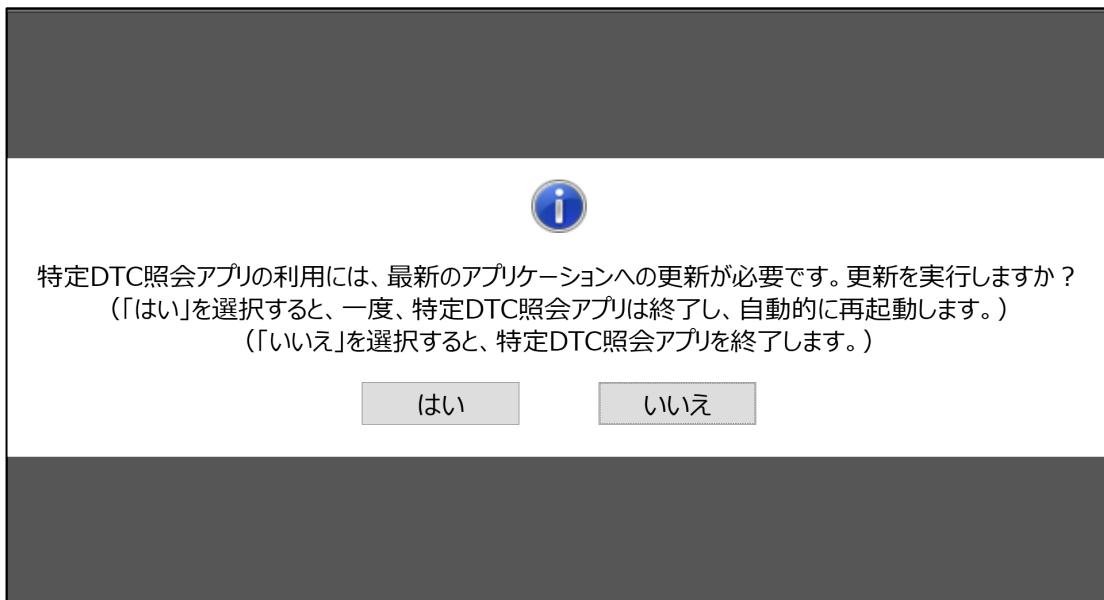
■インストール済みのアプリが 64bit 版の場合

バージョンアップが必須の場合

画面の表示に従ってアップデートを行ってください。

「はい」を選択すると、特定 DTC 照会アプリは終了し、自動的に再起動します。

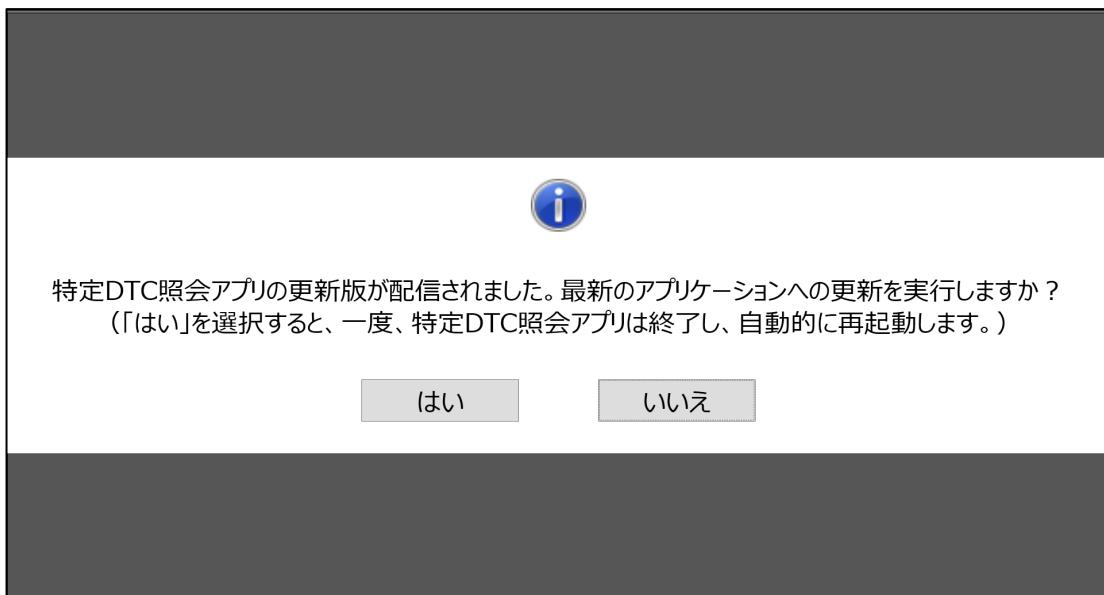
「いいえ」（アップデートしない）を選択すると、アプリは起動できません。



バージョンアップが任意の場合

画面の表示に従ってアップデートを行ってください。

「はい」を選択すると、特定 DTC 照会アプリは終了し、自動的に再起動します。

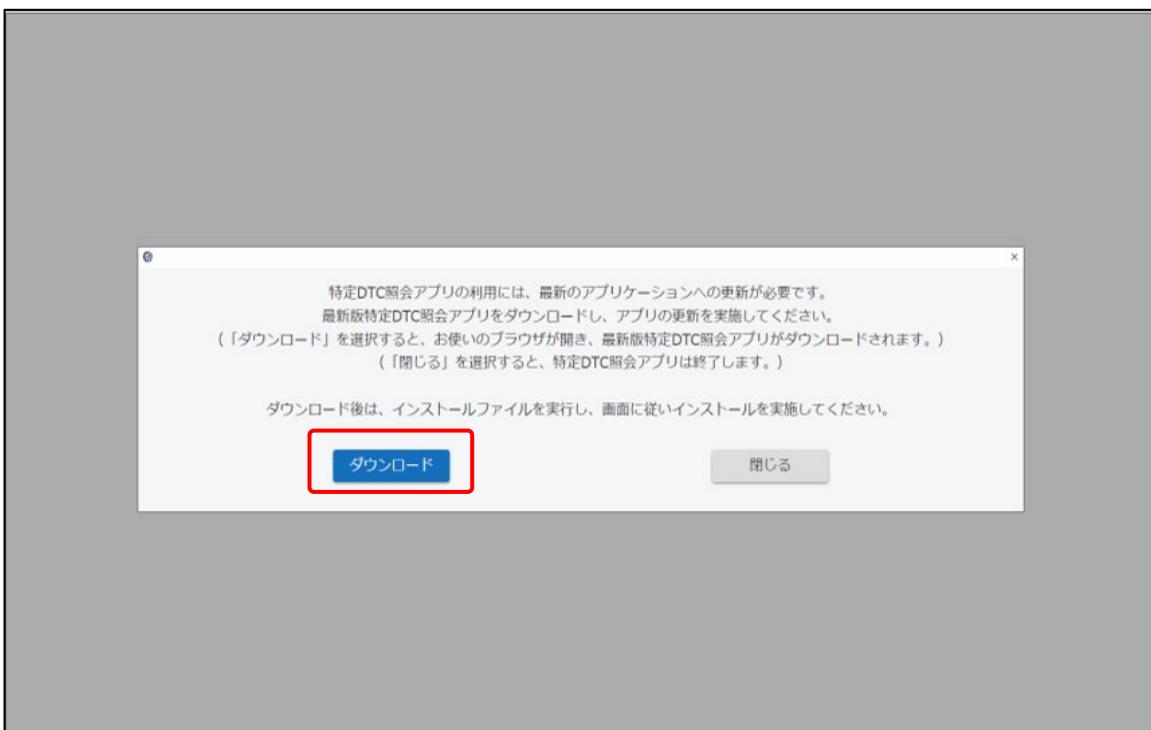


■インストール済みのアプリが 32bit 版の場合

バージョンアップが必須の場合

1. 画面の表示に従って、「ダウンロード」を押す

「閉じる」（アップデートしない）を選択すると、アプリは起動できません。

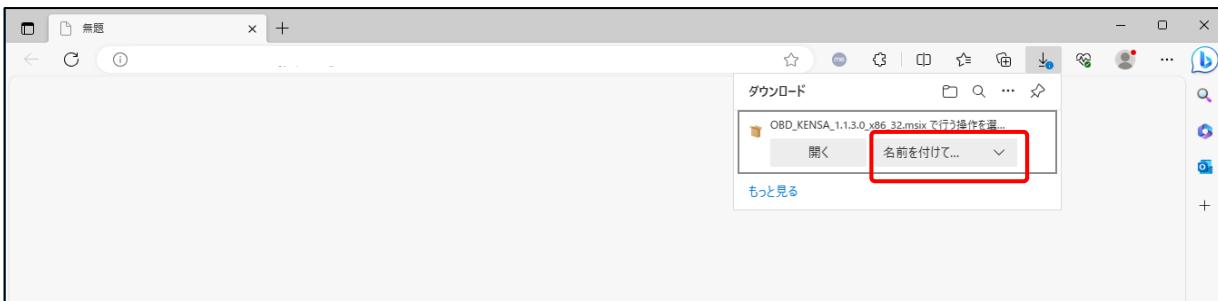


お使いの端末で設定しているブラウザが起動し、特定 DTC 照会アプリは終了します。

2. クライアント証明書を選択し、「OK」を押す



3. 「名前を付けて保存」を押し、保存先フォルダーを選択する



4. 保存先フォルダーを選択し、特定DTC照会アプリのインストール用ファイル「OBD_KENSA_●.●.●.●_x86_32.msix」を実行する

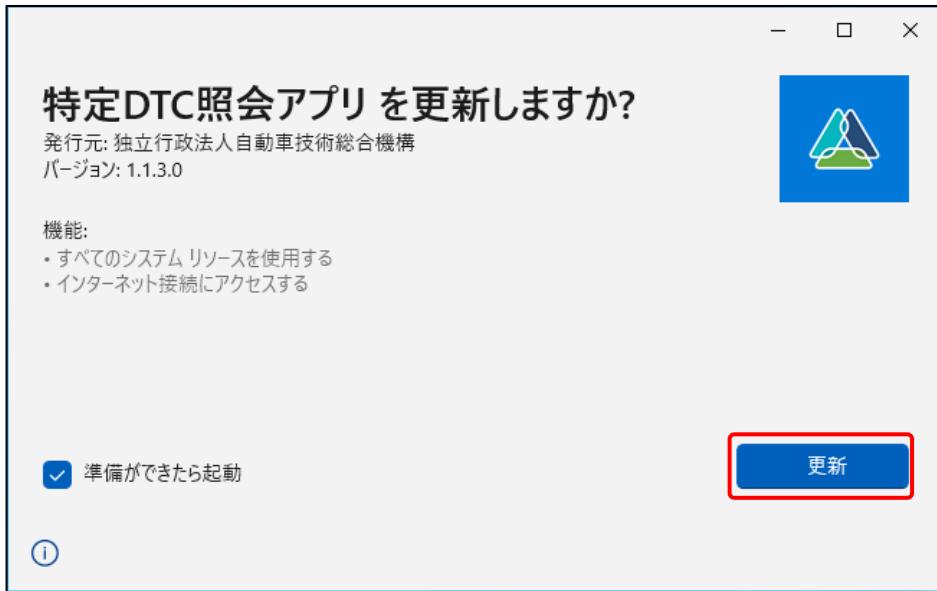


メモ

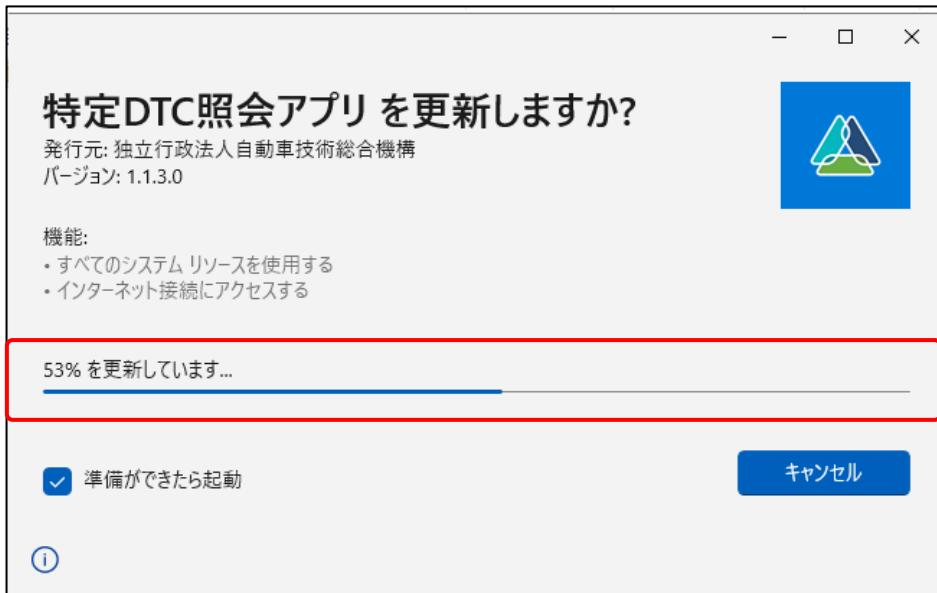
- ファイルを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。
例) PCの場合、ファイル名をダブルクリックします。
- 「●.●.●.●」の部分は、バージョンによって変わります。

「特定DTC照会アプリを更新しますか？」というダイアログが表示されます。

5. 「更新」を押す



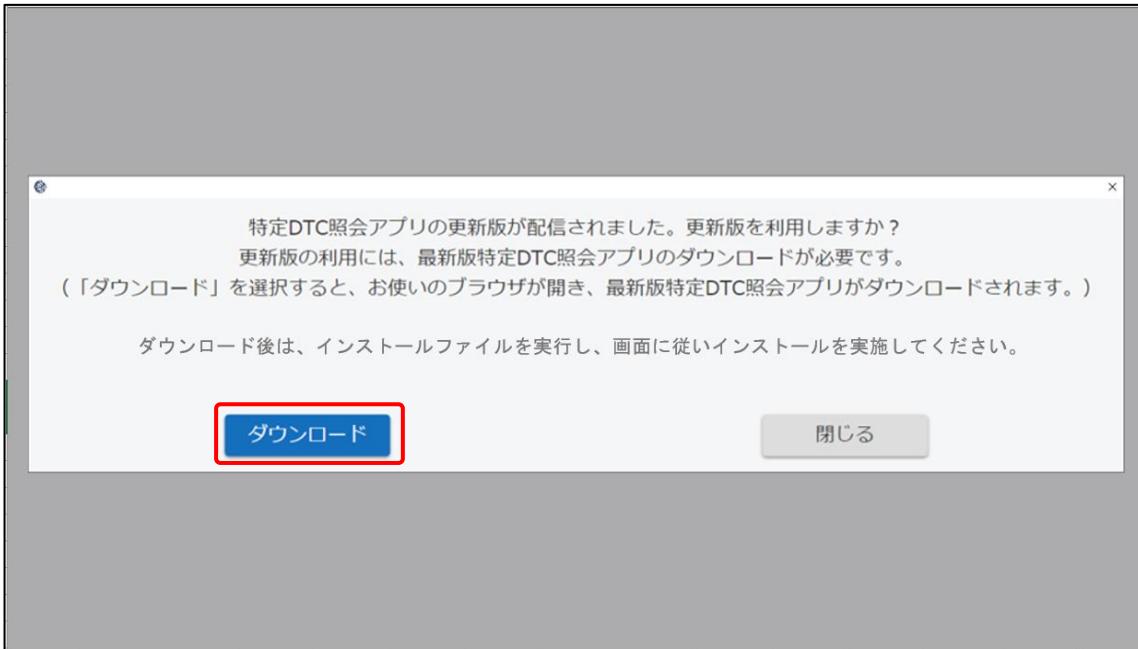
更新が開始されます。



更新が完了すると、ログイン画面が表示されます。

バージョンアップが任意の場合

画面の表示に従って、「ダウンロード」を押してください。

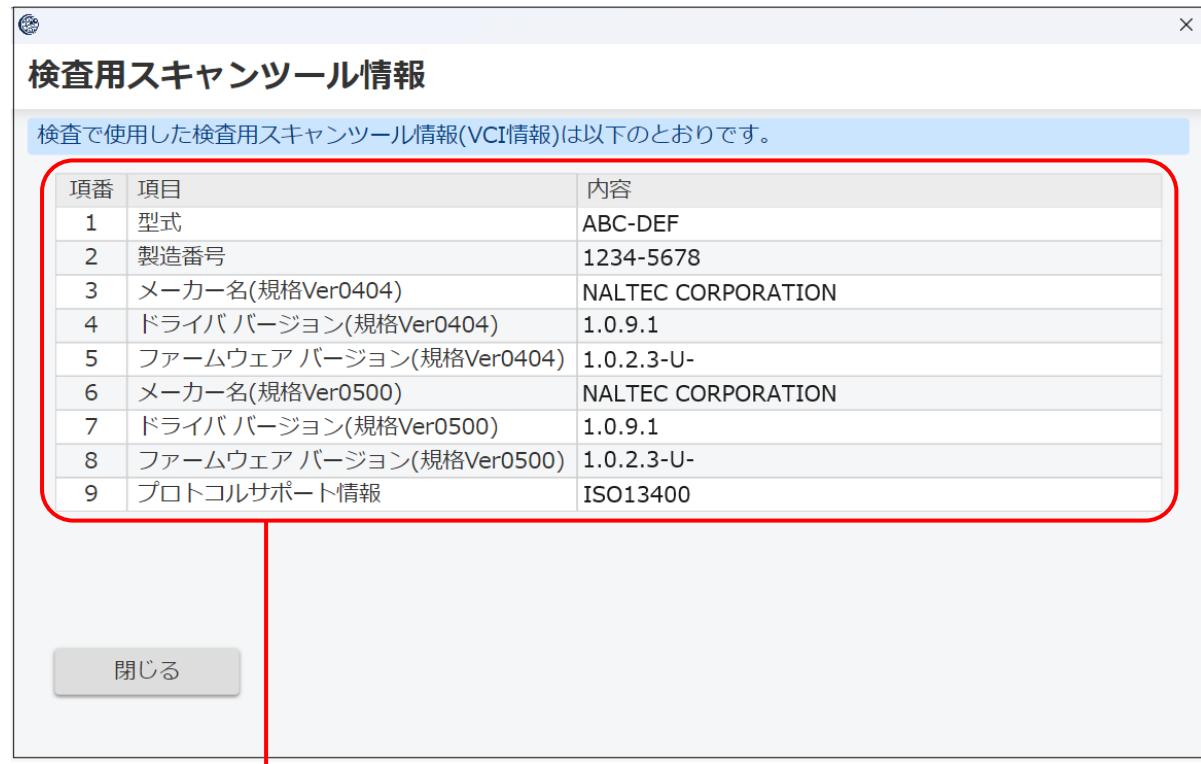


お使いの端末で設定しているブラウザが起動し、特定 DTC 照会アプリは終了します。

以降の操作については、「■インストール済みのアプリが 32bit 版の場合」(P.94) の「バージョンアップが必須の場合」の手順 2.を参照してください。

7.13 使用した検査用スキャンツールの情報を確認したいとき

OBD 検査で使用した検査用スキャンツールの型式等、詳細な情報を確認することができます。確認したい場合は、「VCI 情報」を押してください。



検査用スキャンツールの情報が表示されます。



メモ

検査用スキャンツールが認定されているかの確認方法については OBD 検査ポータルの、「OBD 検査で使用する機器」に掲載しています。

《OBD 検査ポータル》

検査の実施準備 / OBD 検査で使用する機器

<https://www.obd.naltec.go.jp/preparation/device/#other-device>

7.14 『車両との通信ができませんでした。』のメッセージが表示されたとき

OBD 検査実施後、「車両との通信ができませんでした。」とメッセージが表示された場合は、「詳細」リンクを押して、表示される案内に沿って以下の操作を行ってください。



- 車両の原動機を始動している（ハイブリッド車、電気自動車は READY にしている）ことを確認してください。
- 検査用スキャナツールの接続端子とデータリンクコネクタとの隙間に異物が混入していないか確認してください。
- データリンクコネクタに検査用スキャナツールの接続端子が確実に差し込まれているか確認してください。

7.15 検査用スキャンツールに関するメッセージが表示されたとき

OBD 検査実施後、「お使いの検査用スキャンツールは認定されていない可能性があります。」とメッセージが表示された場合は、「詳細」リンクを押して、内容を確認してください。



このメッセージが出たら、一般社団法人日本自動車機械工具協会の HP にて、お使いの検査用スキャンツールが認定されているかどうかをご確認ください。

認定されていない（認定されているものと、型式、ドライバ・バージョン、ファームウェア・バージョンのいずれかが異なる）

お使いの検査用スキャンツールは、ご利用できません。

認定されている場合（OBD 検査システムに型式またはバージョンの情報がまだ登録されていない）

認定されてから間もないため、OBD 検査システムに型式またはバージョンの情報がまだ登録されていない状態です。

そのまま OBD 検査および OBD 確認にご利用いただけます。

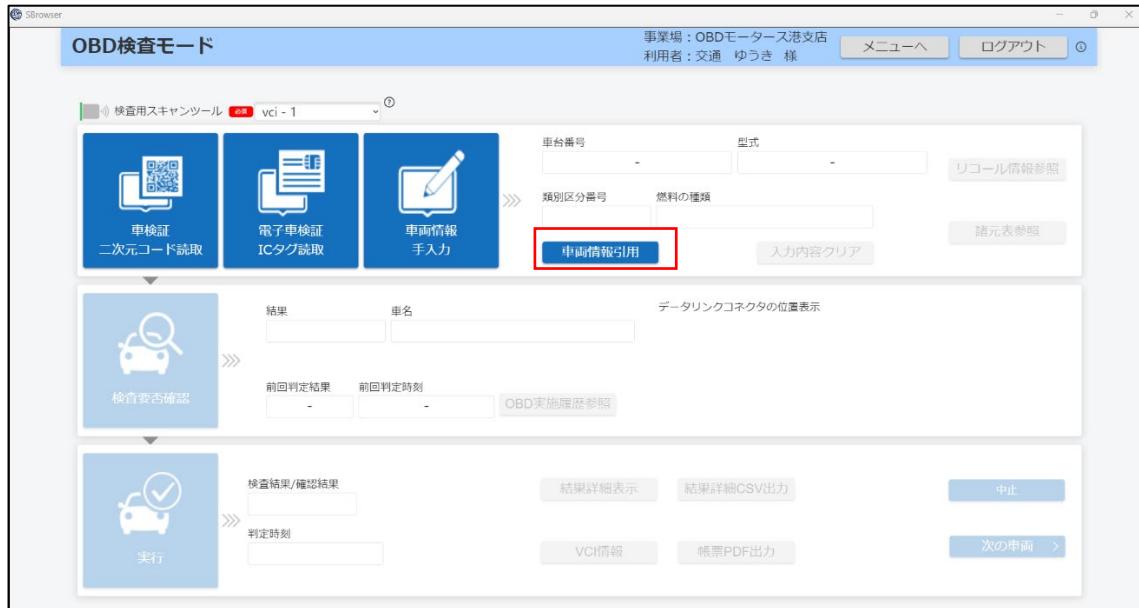
なお、OBD 検査システムに登録されるまでの間は、検査場への持込検査の際の OBD 検査省略はされませんのでご了承願います。（およそ 3 週間程度で登録されます）

7.16 車両情報を引用する

車両情報をアプリに入力することで、車両受付を行います。電子車検証または車検証等の情報をキーボードなどで入力する場合は、過去に OBD 検査要否確認まで行っている車両の情報を引用することができます。以下にあてはまる車両については、引用する情報として選択することができます。

- 過去 7 日間に OBD 検査要否確認を実施している車両
- OBD 検査要否確認を実施した場所が自分の事業場である場合

1. 「車両情報引用」を押す



《車両情報引用》画面が表示されます。

2. 《車両情報引用》画面で、引用したい車両情報の「引用」を押す



《車両情報手入力》画面が表示されます。

3. 《車両情報手入力》画面にて、修正が必要な項目を入力する

車両情報手入力

車検証を確認のうえ、受検車両の情報を入力してください。

車台番号必須
ZZZ-1234567

初度登録年月または初度検査年月必須
○なし ○あり 令和 5 年 12 月

型式必須
3BA-ZZZ01

改造車等必須

類別区分番号必須
○なし ○あり 0001

燃料の種類必須
ガソリン

閉じる 確定

以降は、「■電子車検証または車検証等の情報をキーボードなどにより入力する場合」の手順 2. (P.45) を参照してください。

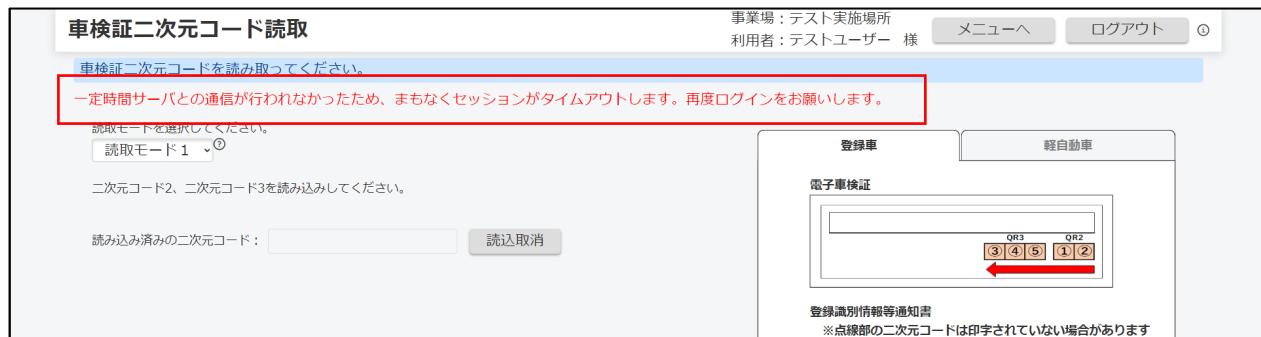
7.17 セッションタイムアウトのメッセージが表示された場合

セッションタイムアウトまでの残り時間の通知として、以下のようなメッセージが表示される場合があります。

セッションタイムアウトとなった場合は、再度ログインをする必要があります。車両情報を再度入力いただく場合があるため、メッセージに沿って対応をしてください。

セッションタイムアウトまでの残り時間が 5 分未満であった場合

一定時間サーバとの通信が行われないと、操作途中であってもセッションタイムアウトになります。



セッションタイムアウトまでの残り時間が 0 分であった場合

既にセッションタイムアウトとなっていますので、再度ログインしてください。

